

マーケットの動き（2024年2月12日～2月16日）

先週の米国株式市場は、前週末比で下落しました。

1月米国CPI（消費者物価指数）の上振れにより米国のインフレ懸念が再燃したものの、発表された米国経済指標から堅調な雇用情勢や景況感の改善傾向などがみられ、米国株式は景気敏感株を中心に上昇しました。その後、1月米国PPI（卸売物価指数）の上振れなどを背景に長期金利が上昇し、米国株式は軟調に推移しました。

欧州株式市場は、1月英国CPI（消費者物価指数）の下振れなどから早期利下げ観測が高まり、前週末比で上昇しました。

投資環境見通し（2024年2月）

外国株式相場は、米国、欧州ともに上値は重い

企業業績については、半導体市場や人工知能に対する期待感に加えて依然として堅調な個人消費に支えられ、底堅く推移するとみています。米国株式相場は、景気が軟着陸するとの見方に加え、ハイテク企業の好業績にも支えられるとみられますが、これまでの金利上昇の影響もあり、上値の重い展開になるとみています。欧州株式相場は、ECB（欧州中央銀行）による早期の利下げ観測が後退する中、域内ならびに経済関係の強い中国において先行き不透明な景況感を背景とした企業業績の下振れ懸念から、上値の重い展開になるとみています。

	2月16日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	5,005.57	▲0.42%	5.03%	13.65%	22.37%
NYダウ	38,627.99	▲0.11%	3.39%	11.11%	14.63%

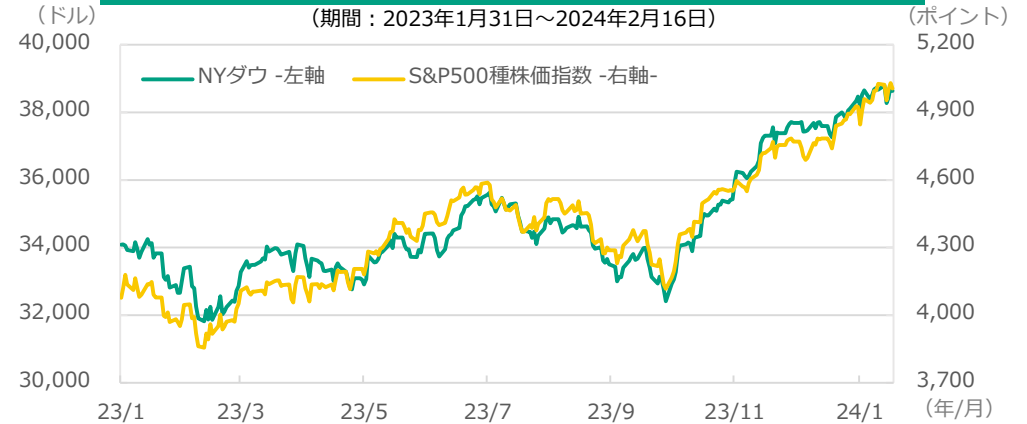
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

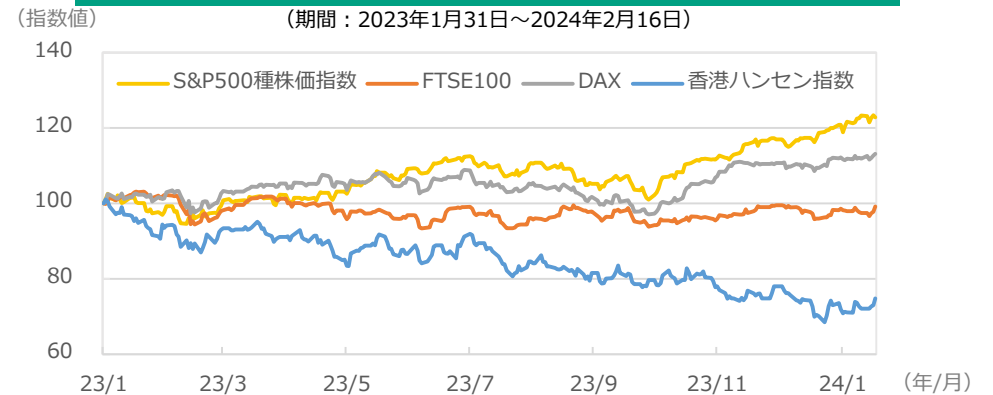
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202402_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなされるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2023年1月31日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成